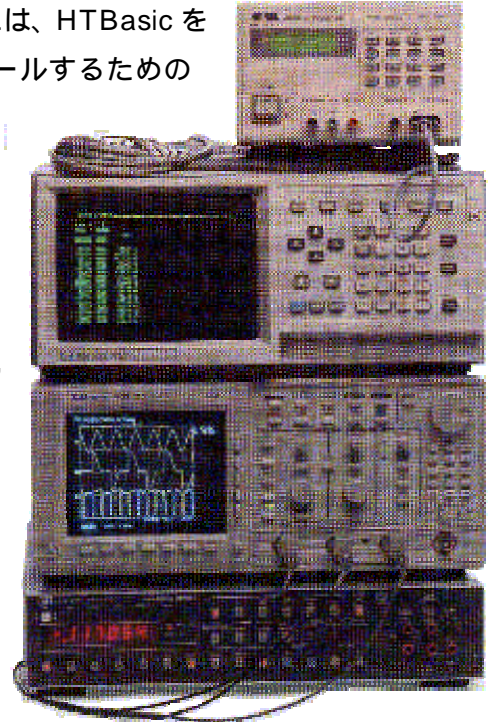

HTBasic Legacy Version

[特色]

- 1枚の CD-ROM に Windows 用2つと DOS 用の計 3 つのバージョンの HTBasic を収納。HTBasic レガシーの CD には、HTBasic を CD-ROM ドライブのないマシンでインストールするための ディスケット生成ユーティリティを用意
(1999.5.16)
 - (1) HTBasic 7.0 for Windows
 - (2) HTBasic 6.1 for Windows
 - (3) HTBasic 6.0 for DOS
- DOS , Windows 3.x, Windows 95, Windows98, および Windows NT をプラットフォームとするパーソナルコンピュータ用に、HP9000 シリーズ 200/300 BASIC ワークステーション対応の言語と環境を提供
- プログラム開発・デバッグ・実行の統合開発環境に、マウスサポート、インタラクティブな機器制御機能、フルスクリーン・シンタックス対応のエディタを装備
- スクリーン、プロッタ、プリンタ等のデバイスに依存しないグラフィック出力
- 高解像度の Super-VGA グラフィック・アダプタ、256 色をサポート
- HPGL 互換のプロッタおよびエプソン、IBM、ポストスクリプト、HP 互換のプリンタに対応
- PCX, GIF, DXF, HPGL ファイルのエクスポート
- オンラインヘルプ・ドキュメンテーション
- LIF ディスケット転送ユーティリティ (DOS, BDAT, LIF-ASCII)
- 使い慣れた HP BASIC のシンタックスで、 GPIB や GPIO, TransEra 社製のインターフェースカード製品群をはじめ、HP 社, ines 社, Computer Boards 社, lotech 社, Data Translation 社, および National Instruments 社のデータ取得カードを制御
- マトリックス演算や複素数、および構造化プログラミングをサポート



[HTBasic 7.0 for Windows で新たになったポイント](1999.5.16)

- プルダウンメニュー、スクロールバー、タイトルバー、ステータスバー、及びダイアログボックスを使用する Windows インターフェイスにデザインを変更

HTBasic Software Product Catalogue
TransEra HTBasic Legacy Version

H-LF0070 (2 / 6)

- パーフェクトに近いバックワードコンパチを提供
- 新しいドライバーを提供
 - Windows NT 環境で、HM900 をはじめ多くの IEEE-488 カードに対応
 - NI 社の DAQ(Data AcQuisition)製品に対応
- 新しい機能を提供
 - SEPARATE ALPHA FROM GRAPHIC をサポート
 - インバウンド シリアル TRANSFER をサポート
 - シリアル割り込み
 - 他

[概要]

TransEra 社の HTBasic は、ヒューレット・パッカード 9000 シリーズ 200/300 の Rocky Mountain BASIC と互換しており、DOS または Windows ベースの PC 上で動作します。HTBasic は、BASIC の使い易さ、FORTRAN の数値処理能力、そして Pascal や C 言語の構造化プログラミング能力を兼ね備えた、強力な科学・技術向け言語です。IEEE-488 やデータ収集プラグインカードと併用すれば、HTBasic で PC をフル装備の機器コントローラにグレードアップすることができます。

HTBasic は、シンタックス対応のフルスクリーン・エディタやインタラクティブに実行およびデバッグを行うためのステートメントを備えた、Rocky Mountain BASIC 用の統合型プログラム開発環境を提供します。プログラムやデータファイルは、DOS、Windows の両バージョン間で自由に相互変換ができます。

HTBasic の LIF 転送ユーティリティを使うと、既存の HP BASIC のデータやプログラムファイルを、HP シリーズ 200/300 ワークステーションと PC との間で簡単に相互転送できるようになります。LIF のユーティリティは、BDAT, ASCII, および HP-UX 形式で保存されたデータやプログラムファイルを、LIF 形式のフロッピーディスクと DOS ディスクとの間で転写します。

転送されたプログラムは、わずかな変更を加えるか、または全く変更しないままで実行できるため、プログラムを書き直すための時間と費用が節約できます。また、CONFIGURE ステートメントを使えば、HP のワークステーションの環境に合わせて HTBasic をカスタマイズすることができます。インタープラットフォームの互換性を損なうことなく、複雑なアプリケーションで必要とされる機能を全て活用できるのです。

HTBasic では、HP BASIC ワークステーション(SRM/UX 使用)、HP BASIC/UX、HP BASIC/DOS(NFS 使用の Measurement Coprocessor II カード)をベースとするネット

ワークを介してデータファイルを同時に共有することができます。

[機器制御]

HTBasic では、IEEE-488 や RS-232、 およびデータ収集ボードに対するインテリジェントな制御が簡単かつ敏速に行えます。ホモジニアスな I/O システムを特長とし、一度接続が確立されると、ファイル、IEEE-488 対応の機器、RS-232 対応のシリアルポート、プラグインのデータ収集ボード等、異なる接続先へ同一の方法でデータを転送することができます。このため、プログラミングは容易になり、移植性が高くなります。

HTBasic では、ABORT, CLEAR, ENTER, LOCAL, LOCAL LOCKOUT, OUTPUT, PASS CONTROL, PPOLL, PPOLL CONFIGURE/RESPONSE/UNCONFIGURE, REMOTE, REQUEST, SEND, SPOLL, TRIGGER 等、使い慣れた HP BASIC のシンタックスを使って IEEE-488 対応のバスを簡単に制御することができます。ON INTR は SRQ やその他のバスの状態に応じてプログラムを分岐させます。

さらに、利用可能な PC 用 IEEE-488 対応カードのほぼ全てと、人気の高い PC 用データ取得カードの多くについては、ロード可能なデバイスドライバが用意されており、短時間で立ち上げて稼働させることができます。また、HTBasic では複数の I/O カードを同時に制御することができます。シリアル(RS-232)通信は割り込みによって制御され、ハードウェアまたはソフトウェア(XON/XOFF)のハンドシェイクが可能です。

ロード可能なシリアルドライバは、最高 16 までの RS-232 ポートに対応しています。

[データ表現]

HTBasic は、パワフルなグラフィック機能で科学・技術系データのデータ表現を向上させます。HTBasic のグラフィックはデバイスに依存しないため、グラフなどをスクリーン、プロッタ、プリンタ、または様々なファイル形式へ書き出すことができます。

グラフィック・ディスプレイ用ドライバは、Hercules Monochrome, CGA, EGA, VGA, およびほとんどの Super-VGA ディスプレイに 16 色と 256 色の 2 モードで対応しています。HTBasic は、Epson、IBM、ポストスクリプトおよび HP 各互換のプリンタ用や、HPGL または HPGL/2 対応のプリンタおよびプロッタ用にロード可能なドライバを提供するとともに、PCX、GIF、および DXF AutoCAD 用の変換ファイルドライバを提供します。また、カラー PCL (HP-PCL) プリンタもサポートしています。Microsoft 互換のマウス、あるいは Microsoft 社製マウスと互換するタッチ・スクリーン、デジタイザー、ライトペン等には全て HTBasic が使えます。HTBasic を使えば、その優れたグラフィックツールにより、データの価値を最大限に引き出すことができます。

[データ分析]

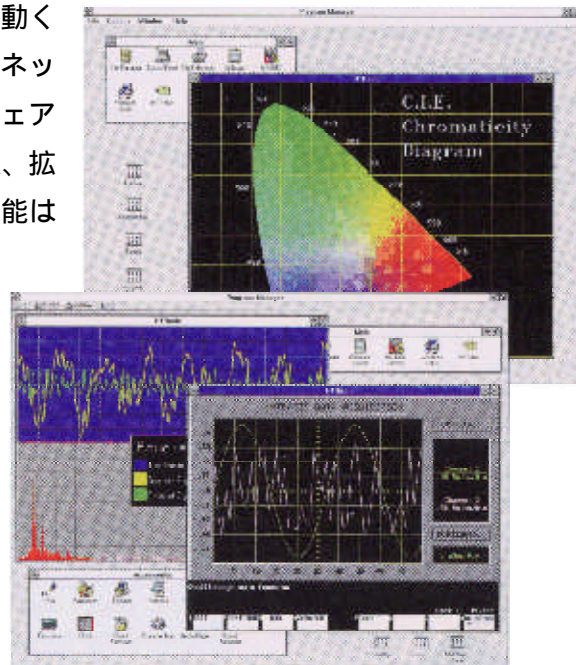
HTBasic は、複素数、マトリックス演算、マルチメガバイト・アレイ等、データの簡明化やデータ分析上のあらゆる要求に応じることができます。データの収集、分析、表現の機能を同一の使いやすいプログラミング言語で扱うことにより、1つの統合パッケージでデータ処理の始めから終わりまでを一括管理することができます。

追加機能としては、HTBasic レガシー・ワークショップの上級数学ライブラリに、曲線フィッティング、シグナル・プロセッシング、FFT ルーチン等、高度に最適化された関数が用意されています。このワークショップには、演算処理のパフォーマンスを目覚しく向上させる HTBasic 数値コンパイラも含まれています。

[HTBasic DOS バージョン]

HTBasic DOS バージョンは、DOS 環境で動くアプリケーションです。産業規格に準拠したネットワーク・システムや一般的なソフトウェアアプリケーション、階層型ファイルシステム、拡張可能なファイルなど、DOS で使われる機能は全て、HTBasic で利用することができます。

HTBasic DOS バージョンでは、高速 32-bit プロテクト・モードを使い、空き拡張メモリを利用します。Windows 導入による負荷をかけることなく、最速パフォーマンスの RMB を PC 上で実現できます。

**[HTBasic Windows バージョン]**

HTBasic Windows バージョンは、OS 史上、最も利用されているプラットフォームである Windows 環境で、Rocky Mountain BASIC がサポートする全てのパワフルな機能を提供します。

HTBasic Windows バージョンと、9836 や 310 等のワークステーション BASIC が走る従来の RMB 対応コンピュータとの互換率は 98% を超えており、HP BASIC ユーザーであれば、ほとんどの場合、アップグレード時の混乱はありません。PROG およびデータファイルは、HTBasic の DOS バージョンとの間で双方向の変換が可能です。さらに、既存の上級数学ライブラリ用 CSUB や数値コンパイラ、および CSUB ツールキットで生成した CSUB は、変更なしにそのまま使用することができます。

HTBasic Software Product Catalogue

TransEra HTBasic Legacy Version

H-LF0070 (5 / 6)

HTBasic Windows バージョンのユーザー・インターフェースは、Windows ではなく、Rocky Mountain BASIC を標準としています。

このため、プログラマーやユーザーに再訓練の必要があるとしても、それはごくわずかです。しかも、HTBasic Windows バージョンは、RMB の使い易さを備える一方で、Windows 環境で提供される多くの強力な機能をサポートしています。例えば、完全にハイパーリンク化されたオンライン・ヘルプ機能で、使用例やプログラム・ヘルプを動的に参照することができます。また、Windows のディスプレイおよびプリンタドライバを使うことにより、主要なディスプレイカードやプリンタにもバーチャルに対応します。

HTBasic Windows バージョンは、完全に 32-bit コードで設置されるため、Microsoft 社の Windows 製品の最新 32-bit バージョンと互換しています。Windows 3.1 を 32-bit プログラムに対応させる Win32s も利用できます。HTBasic Windows バージョンの実行ファイルは、Windows 3.x, Windows 95, Windows 98, および Windows NT 上で走ります。HTBasic Windows バージョンで直接サポートしていない Windows 環境での機能も、開発者が C 言語で記述した 32-bit DLL を CSUB を介して呼び出すことにより、アクセスすることができます。

HTBasic Windows バージョンには、TransEra 社の HTBasic マニュアルのオンライン版が含まれています。このオンライン・マニュアルは、標準の WinHelp 互換のヘルプファイルとして提供されるので、ユーザーは新しいインターフェースを学ぶ必要はなく、Windows ヘルプファイルが持つ長所を全て利用することができます。

Windows 用の HTBasic には、次のような制限があります。シリアルカード、一部の IEEE-488 カード、およびデータ取得カードの多くについては、デバイスドライバがあらゆる Windows 系オペレーティング・システムで全般的に使用できるとは限りません。オペレーティング・システムのデバイスドライバのうち、標準のファイルシステムコマンドによって機能が提供されるものは HTBasic で使用できます。その他の API によってアクセスする必要があるドライバは、DLL を記述し、HTBasic レガシー・ワークショップに別途収納されている CSUB ツールキットを使って CSUB を生成することによって使用が可能になります。

TRANSFER とそれに関連するステートメントは、現在はサポートされていません。
マルチウィンドウ用のステートメントはサポートされていません。

[システム要件]

HTBasic Windows バージョン

アイネット株式会社 I²Net Co., Ltd. TEL: 03-5623-2301 FAX: 03-5623-2305E-mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

HTB Asia アジア地域正規代理店

HTBasic Software Product Catalogue
TransEra HTBasic Legacy Version

H-LF0070 (6 / 6)

- CPU : 386 以上のプロセッサ
- OS : Windows 3.x, w/Win32s, Windows 95, Windows 98, または Windows NT
- RAM 容量 : 4MB (8MB 推奨)
- HDD 空き容量 : 5MB

HTBasic DOS バージョン

- CPU : 386 以上のプロセッサ
- OS : PC-DOS, または MS-DOS 3.x 以上
- RAM 容量 : 4MB (8MB 推奨)
- HDD 空き容量 : 2MB

製品内容	製品コード
HTBasic レガシー開発用バージョン	H-LF0070
HTBasic レガシー開発用バージョン アップデート	H-LF1070
HTBasic レガシー開発用ライセンス (マニュアルなし)	H-LL0070
HTBasic レガシー開発用ライセンス アップデート (マニュアルなし)	H-LL1070

* ソフトウェア製品の製品コードは、リリース毎に固有のコードで、主要なリリース変更に伴って変更されます。最新の製品コードについては、弊社までお問い合わせください。